

第3号様式の3(第6条関係)

自動車輸送統計調査票
旅客営業用
(貸切)

国土交通省

基幹統計
自動車輸送統計



この統計調査について

□□□□ 年 □□ 月分

- この調査票は、自動車輸送統計を作るためにだけ使われ、取締りや徴税の資料として使われることは絶対にありません。
- 別添の「調査票の記入のしかた」に従って、□□□□ 枠の部分に記入してください。
- この調査についてわからないことがあれば、問い合わせ先(0000-000-000)に問い合わせてください。
- この調査票は、翌月15日までに必ず提出してください。

報告者	住所	(〒 -)
	氏名 又は 名称	フリガナ
	電話番号	()

1. 輸送状況

この調査票には、あなたの事業所に配置されているすべての事業用バスの実績を記入してください。
なお、工事、駅、工事現場等の中だけの輸送で道路を少しも通らないものについては、除いてください。

	計	
輸送人員 (人)	十 万 万 千 百 十 一 □ □ □ □ □ □ □ □	
延実在日車 (日車)	万 千 百 十 一 □ □ □ □ □ □ □ □	
延実働日車 (日車)	万 千 百 十 一 □ □ □ □ □ □ □ □	
総走行キロ (キロメートル)	百 万 十 万 万 千 百 十 一 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	
うち	実車キロ (キロメートル)	百 万 十 万 万 千 百 十 一 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
	空車キロ (キロメートル)	十 万 万 千 百 十 一 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
延運行回数 (回)	万 千 百 十 一 □ □ □ □ □ □ □ □	

今月末
実在車両数

千 百 十 一
□ □ □ □ □ □ □ □ 両

今月中に乗合バスの予備車
から流用した延実働日車

千 百 十 一
□ □ □ □ □ □ □ □ 日車

2. 単位当たりの数量

上記の輸送実績から単位当たりの数量を計算して下の各欄に記入してください。

輸送人員の対前月比	$\frac{\text{輸送人員}}{\text{前月の輸送人員}} \times 100$	百 十 一 □ □ □ □ □ □ □ □	%
1日1車当たり輸送人員	$\frac{\text{輸送人員}}{\text{延実働日車}}$	百 十 一 □ □ □ □ □ □ □ □	人
1日1車当たり走行キロ	$\frac{\text{総走行キロ}}{\text{延実働日車}}$	百 十 一 □ □ □ □ □ □ □ □	キロメートル
1日1車当たり運行回数	$\frac{\text{延運行回数}}{\text{延実働日車}}$	百 十 一 □ □ □ □ □ □ □ □	回

輸送人員が前月に対して50%以上の増減があったときは、その理由(該当の番号)をすべて記入してください。

1. 観光バスに入った(終わった)	□ □ □ □ □ □ □ □
2. 車両数の増減	
3. 季節はずれの団体旅行	
4. 行事・催物	
5. 天候・災害	
6. その他 具体的に書いてください。	